

玉北小だより



小美玉市立玉里北小学校
学校通信 No.14
平成30年9月1日

♡♡♡ 災害大国 日本に住むということ ♡♡♡

集中豪雨、巨大台風、大地震・・・次から次へと大規模な自然災害が日本を襲います。被災に遭われた方々に對しまして、心よりお見舞い申し上げます。10日には、避難訓練を実施しました。こんな時期だからこそ、訓練にも真剣みが増してきます。子どもたちには、命の尊さや安全な生活ができることへの感謝を感じてほしいと思います。

男の先生たちは、さすまたを持って不審者と奮闘中！

誘導担当の先生の指示に従い、自分たちでスムーズに避難できるでしょうか？！



ここに注目！

先月、石巻市立大川小学校の跡地を見てきました。集落は雑草の生い茂る荒地となり、校舎だけが当時の時刻を示した時計とともにその場にありました。その残酷な光景に、とても悲しく、悔しい気持ちになりました。そして、私たち教職員には子どもたちの命を守る重大な責任があるということを感じました。

今回の避難訓練では、子どもたちは真剣に取り組むことができました。とてもスムーズな避難状況でした。大切なのは、火災・地震・竜巻などの自然災害だけでなく、不審者・交通事故等、あらゆる状況を想定し、緊急時の家庭との連絡方法や引き渡し場所をあらかじめ確認しておくこと、そして、最終的には自分の安全は自分で守ること、そのために必要な判断を正しくできるようにすることです。そのためには、日頃から安全を意識した生活をするのが重要です。

♡♡♡ 玉北小児童会に、感謝のお手紙が届きました ♡♡♡

玉里北小学校 児童会の皆さんこんにちは。

先日は、西日本を中心とした豪雨で被災された方々のために義援金をお寄せいただきありがとうございました。

皆さんの義援金は、山口県や広島県など1府9県の「義援金配分委員会」というところで、被災された多くの方々にどのように配るかが決められ、今回の地震で不幸にも亡くなった方の家族や、家が壊れて住めなくなってしまった方たちに届けられます。

なお、共同基金会では、今回のような災害が発生した時の義援金を集める活動のほか、毎年10月1日から「赤い羽根共同基金」の活動を行っています。この活動で集められた基金は、例えば皆さんの住んでいる小美玉市の場合ですと、ひとり暮らしのお年寄りに食事を届けるサービスや福祉ボランティアを体験する活動など、皆さんの身近なところで役立っていますので、どうぞこれからも「赤い羽根共同基金」への応援をよろしくお願いします。

最後になりますが、これからも暮さに負けず元気で過ごしてください。また、基金に協力いただいた学校の皆さんにもよろしくお伝えください。

平成30年8月3日

茨城県共同基金会会長 岩上 亮

西日本豪雨に際しまして、児童会（代表委員会）が企画した募金活動にご協力いただきまして、ありがとうございました。寄せられました 36,417 円は社会福祉法人茨城県共同基金会を通して、被災地に届けられました。



募金活動を企画した児童会代表委員の4名です。届いた手紙と一緒に記念撮影！ 次の企画も計画中のこと！



